

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
430020	X-32-B-3-430020	2	後期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	×	×	×
				【3年次生以上】国際学部国際文化学科	×	×	×
授業科目	担当教員			【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×
人的資源管理	小林 満男			【1-3年次生】経営情報学部経営学科	専門	選択	3年
				【1-3年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×
		【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×		

授業目的

人的資源管理では、企業や団体で働く人たちがどのように管理すればいいのか、どのように人材を生かしていくのかについて学びます。人的資源管理は、経営学はもとより社会学や心理学等にもまたがる学際的な領域であり、これらの関連分野とのつながりについても学びます。時宜に応じた人的資源管理に関連するテーマをとりあげ、学生が自主的、計画的に情報を集め、考察し、自らの見解を加えてレポートとしてまとめることを要求します。

各回の授業内容

<p>第1回 【授】 [人的資源管理入門] 人の管理とはどんなことか、人事労務管理から人的資源管理に移してきた背景を学びます 【前・後】 教科書第1章及び配布資料で予習2時間、復習2時間</p> <p>第2回 【授】 [人間モデル・組織行動] 組織は人をどのように捉えるのか、関連する基礎理論や人間モデルについて学びます 【前・後】 教科書第2章及び配布資料で予習2時間、復習2時間</p> <p>第3回 【授】 [組織設計] 人の働く組織をどのようにつくるのか、組織の構造の観点から人的資源管理を考えます 【前・後】 教科書第3章及び配布資料で予習2時間、復習2時間</p> <p>第4回 【授】 [採用・異動] 組織は人をどのように雇い入れるのか、また職務と人のマッチングについて考えます 【前・後】 教科書第4章及び配布資料で予習2時間、復習2時間</p> <p>第5回 【授】 [キャリア開発・人材育成・教育訓練] 組織は人をどのように育てるのか、人材育成の仕組みや人材の成長を高める工夫について学びます 【前・後】 教科書第5章及び配布資料で予習2時間、復習2時間</p> <p>第6回 【授】 [評価・考課] 組織は仕事の結果をどのように評価するのか、人事評価の方法や課題について学びます 【前・後】 教科書第6章、配布資料の予習復習及びレポート作成で4時間</p> <p>第7回 【授】 [昇進・昇格] 組織は人をどのように処遇するのか、昇進昇格の目的、仕組み及び同行について学びます 【前・後】 教科書第7章及び配布資料で予習2時間、復習2時間</p> <p>第8回 【授】 [賃金・福利厚生・退職金] 組織は人にどのような報酬を与えるのか、賃金に影響する要因、賃金体系、グローバル時代における賃金のあり方について考えます 【前・後】 教科書第8章及び配布資料で予習2時間、復習2時間</p>	<p>第9回 【授】 [安全・衛生] 組織は人の安全と健康をどのように守っているのか、安全・衛生をささえる法律と職場におけるメンタルヘルスやハラスメントについて考えます 【前・後】 教科書第9章及び配布資料で予習2時間、復習2時間</p> <p>第10回 【授】 [労使関係] 組織は労働組合とどのように関わるのか、労働組合の機能、効果及び課題について学びます 【前・後】 教科書第10章及び配布資料で予習2時間、復習2時間</p> <p>第11回 【授】 [退職] 組織は辞めていく人とどのように関わるのか、定年制や組織にいてほしい人を組織にとどめる施策であるリテンション・マネジメントについて考えます 【前・後】 教科書第11章及び配布資料で予習2時間、復習2時間</p> <p>第12回 【授】 [女性労働・高齢者雇用] 多様化する働く人々を組織はどう管理するか、女性労働と高齢者雇用の現状、法制の整備や国の働き方改革の取組について学びます 【前・後】 教科書第12章、配布資料の予習復習及びレポート作成で4時間</p> <p>第13回 【授】 [非正規雇用] 多様化する雇用形態を組織はどう管理するのか、非正規雇用の現状と新しい雇用のあり方について考えます 【前・後】 教科書第13章及び配布資料で予習2時間、復習2時間</p> <p>第14回 【授】 [裁量労働・在宅勤務] 多様化する労働時間と場所を組織はどう管理するのか、労働時間の管理方法や働く場所の多様化の動向について学びます 【前・後】 教科書第14章及び配布資料で予習2時間、復習2時間</p> <p>第15回 【授】 [ワーク・ライフ・バランス] [まとめ] 多様化する働く意味づけを組織はどのように管理するのか考えます。後半は、第1章から第15章までの復習をおこないます 【前・後】 教科書(第1章から第15章及び配布資料で予習、復習4時間)</p> <p>第16回 【授】 [期末試験] 80分(教科書等の一切の持ち込みは不可) 【前・後】 教科書(第1章~第15章)及び配布資料で予習、復習4時間</p>
--	--

成績評価方法

- ①定期試験(問題1:正誤、問題2:語句選択) 人的資源管理に関する基本的な事項の理解をみる; 50%、レポート10%
 ②定期試験(問題3:記述) 人的資源管理に関連する理論や諸事項に関する理解をみる; 10%、レポート10%
 ③定期試験(問題4:記述) 人的資源管理の多様化に関連するテーマについて理解し、企業や団体で働く意義を考えることができる; 10%、レポート10%
 <フィードバック方法>
 ・授業外レポートについては、学生の記述例を取り上げて解説する
 ・理解度確認として授業内で行う小テスト(非評価)は学生の解答例を見せながら解説する
 ・期末試験結果の全般的な講評はポータルで行う

教科書・参考書

- ・教科書: 上林憲雄、厨子直之、森田雅也著「経験から学ぶ人的資源管理(新版)」有斐閣 本体2800円(購入必須)
 ・参考書: 竹内倫和、福原康司編著「経営組織論シリーズ2 ミクロ組織論」学文社 本体2300円(購入任意)

受講に当たっての留意事項

- ・教科書は必ず入手し、毎回、担当の章を予習すること。
 ・当日の説明資料と配布資料は必ず復習しておくこと。

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表等)の実施
○	企業においてマネージャとして人材マネジメントにかかわった経験をふまえ、人的資源管理の仕組みと働く意味づけを考える。	×

学習到達目標

- ・人的資源管理の位置づけ、仕組みなどの基本事項を理解している(定期試験50%、レポート10%)
 ・人的資源管理に関連する理論、諸事項について理解している(定期試験10%、レポート10%)
 ・人的資源管理の多様化(女性労働・高齢者雇用、非正規雇用等)について理解し、企業や団体で働く意義を考えることができる(定期試験10%、レポート10%)

JABEE

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習